

山鹿市給食センター厨房設計に関わる技術的支援業務委託
特記仕様書

1 委託業務名

山鹿市給食センター厨房設計に関わる技術的支援業務委託

2 対象施設

別紙実施要領のとおり

3 履行期間

契約の翌日から令和8年3月19日まで

4 打合せ会議

本業務中において、原則として1月に一度は打合せ会議を行うので参加すること。
本業務開始時に業務工程表を提出し、その計画に基づき定例会議の日程を決定する。
打合せ会議の条件は以下のとおりとする。

- ・ 会議には必ず2名以上で参加し、うち1名が議事録をとること。
- ・ 会議時に必要な資料を随時作成すること。
- ・ 会議時には、以下の事項について協議を行う。
 - ① 前回の定例会議のまとめ（質疑回答及び未決事項）
 - ② 進捗状況の説明（業務工程表を参考）
 - ③ 作成資料の説明
 - ④ 業務を進める上で、山鹿市が提出すべき書類、整理すべき事項の依頼
 - ⑤ 市の意向、要望確認

5 業務内容

給食共同調理場の設計及び配膳室の改修にあたり、必要な技術的支援を業務とし、設計業者に提供することにより、市が目的を達成し、円滑かつ確実に事務を行うために必要な資料の作成及び支援を行うものである。

設計業者と相互に協力し、意見交換や情報交換を行い次の業務を行うこと。

- ・ ア～ウの業務
- ・ 市内部（教育委員会含む）や市議会に対する説明資料の作成

ア 現地調査

各給食室の現地調査に行き、厨房機器設備の調査を行うこと。

① 厨房設備の整理

- 1) 市からもらったデータを参考に「厨房機器一覧表」を作成すること。
- 2) 市からもらったデータと現場の突合せを行うこと。

② 今後の維持・更新コストの把握

- 1) 給食センター化が令和10年に想定されているが、機器更新の有無について助言を行うこと。
- 2) 経過年数や食数規模を考慮して他施設（山鹿小や菊鹿小、鹿北小）で再利用できるのか整理すること。

イ 厨房機器選定及び配置計画

設計業者と協力し、次の技術的支援を行うこと。

① 厨房機器選定

- 1) プロポーサルで提案した機器に基づき、調理員などの意見も踏まえて調整を図ること。
- 2) プロポーサルで提案した機器について、令和8年3月時点で最新のものに更新する。

② 配置計画

- 1) 設計業者が計画した建物の規模に基づき、改めて最善の配置計画を提案すること。
- 2) 設計事務所が設計する際に必要な図面データ（CAD）を提供すること。
- 3) 電気、ガス、水道、排水など必要な事項を設計に提供すること。

ウ ランニングコスト資料の作成

市が予算を確保するために必要なランニングコスト資料の作成を行うこと。

① 光熱費の算出

- 1) 想定される電気、ガス、水道代、その他厨房機器等による費用を算出すること。

② 機器更新計画書

- 1) 想定される機器の更新時期や費用について計画書の作成を行うこと。

6 費用の負担

受注者は、次に掲げる費用を負担するものとする。

- (1) 本委託業務を履行するために必要な業務に関わる人員物資の移動、運搬、電力（発電機等を準備する場合も含む）、報告書の作成及び提出に係る費用
- (2) 各種調査、写真撮影等に必要な費用
- (3) 打合せ、調査結果の報告説明等のための本市施設への訪問に伴う交通費
- (4) 本市の施設及び第三者等に損害を与えた場合、復旧に要する費用及び補償

7 成果品

- (1) CDデータ 1部
業務内容で作成した WORD、EXCEL、JWW などのデータ
報告書（PDF データ）
- (2) 業務内容で作成した資料を製本したもの 5部